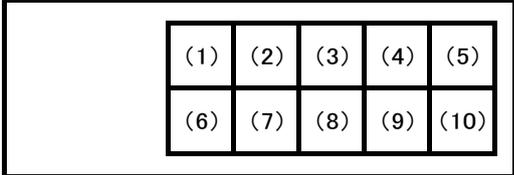
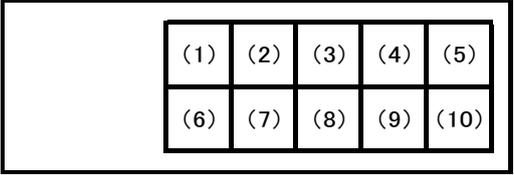


特殊切手「伝統色シリーズ 第2集」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男）は、日本人が四季折々の日常生活の中で継承してきた日本の伝統色を題材とした、特殊切手「伝統色シリーズ 第2集」を発行します。

なお、本シリーズは四季をテーマに発行しており、第2集では「春」をメインテーマとしています。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	伝統色シリーズ 第2集	
発 行 日	2019（平成31）年3月6日（水）	
種 類	62円郵便切手（シール式）	82円郵便切手（シール式）
シ ー ト 構 成 ・ 意 匠		
	(1) 蒲公英色 (2) 水色 (3) 藤紫色 (4) 菜の花色 (5) 墨色 (6) 躑躅色 (7) 黄水仙色 (8) 萌黄色 (9) 桃色 (10) 海松色	(1) 鶯色 (2) 薄群青 (3) 堇色 (4) 砂色 (5) 緋色 (6) 若草色 (7) 桜色 (8) 山吹色 (9) 曙色 (10) 猫柳色
売 価	620円（シート単位で販売します。）	820円（シート単位で販売します。）
小 切 寸 法	縦 25.5 mm × 横 21.5 mm	
印 面 寸 法	縦 22.5 mm × 横 18.5 mm	
シ ー ト 寸 法	縦 67.5 mm × 横 187.0 mm	
助 言 ・ 監 修	一般財団法人 日本色彩研究所	
切 手 デ ザ イ ン	星山 理佳（切手デザイナー）	
版 式 刷 色	オフセット6色	
発 行 枚 数	1,000万枚（100万シート）	2,500万枚（250万シート）
販 売 場 所	・ 全国の郵便局等 ・ 「郵便局のネットショップ」 ^(注) ・ 銀座郵便局での郵便振替による通信販売	

(注)「郵便局のネットショップ」への掲載は、2019（平成31）年3月6日（水）を予定しています。

2 発行する郵便切手のデザインについて

<62円シート>

(1) 蒲公英色

タンポポの花のような明るい黄色。一般には黄色が多いのですが、関西に多く見られるシロバナタンポポなどは白から薄いクリーム色をしています。

(2) 水色

水の色をイメージした薄い緑みの青です。水は無色透明ですが、水中では青い光が多く散乱され水面は青みを帯びて見えます。

(3) 藤紫色

藤の花のような薄い紫を藤色といい、それよりも少し濃い色が藤紫です。明治時代の文学や絵画によく登場した色です。

(4) 菜の花色

アブラナ（油菜）の花のような明るい緑みの黄色。江戸・明治時代にはこれを搾った菜種油が行灯に用いられていました。

(5) 墨色

木や骨などを燃やした炭やすすは最も古い染料や絵の具の一つで、ラスコーなどの洞窟壁画でも黒の表現に用いられていました。

(6) 躑躅色

赤躑躅（あかつつじ）の花の色に由来する、紫みを帯びた赤い色です。平安時代から使われています。

(7) 黄水仙色

春に濃い黄色の花を咲かせる黄水仙に由来します。黄水仙は江戸末期に南ヨーロッパから観賞用として渡来しました。

(8) 萌黄色

春になり木や草の葉が萌え出るさまを表す色名。平安時代から用いられており、黄緑色の代表的な伝統色名です。

(9) 桃色

桃の花の色から名づけられた紅のあせた色です。実際の花よりも濃い色となっています。

(10) 海松色

海藻の海松（みる）に由来する暗く鈍い黄緑（オリーブグリーン）です。「万葉集」にも詠まれています。色名としては平安時代以降に用いられています。

<82円シート>

(1) 鶯色

「春告鳥（ハルツゲドリ）」とも呼ばれるウグイスの羽の色のよう、くすんだ黄緑色です。

(2) 薄群青

古代から使われてきた群青は青紫色をした貴重な岩絵の具です。薄群青はその群青を薄めた明るい青紫色です。

- (3) ^{すみれ} 堇色
「万葉集」の時代から人々に親しまれてきたスミレの花のような、鮮やかな青紫色です。
- (4) ^{すな} 砂色
砂のような、黄色がかった薄い灰色です。サンド (sand) の訳語として近世に生まれました。
- (5) ^ひ 緋色
茜染めによる最も鮮やかな黄みの赤のこと。元は緋 (あけ) と読み、明るさを表す「あか」と同じ意味がありました。
- (6) ^{わかき} 若草色
春先に芽吹いた若い草の色のようなさえた黄緑を表す色名で、春の訪れを感じさせる生命感にあふれた色です。
- (7) ^{さくら} 桜色
桜の花の色に由来する薄い紫みのピンク色。花弁は1枚だとほとんど灰色にみえますが、重なり合うとピンク色が増して見えます。
- (8) ^{やまぶき} 山吹色
ヤマブキの花の色のような赤みの黄色。「こがね色」と同じように、大判や小判の隠喩として用いられることもあります。
- (9) ^{あけぼの} 曙色
明け方の日の光に色づく東の空の色に由来する、ほのかな黄みの赤です。東雲色 (しののめいろ) ともいいます。
- (10) ^{ねこやなぎ} 猫柳色
春先に咲く猫柳の花穂 (かすい) のくすんだ黄緑色です。毛のフワフワした花穂を猫の尾に見立て、ネコヤナギと呼ばれます。

3 その他

通信販売等の販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、弊社 Web サイトでお知らせします。

→「郵趣のための押印サービス」については別紙 1

日本郵便株式会社銀座郵便局において、通信販売を行います。

→銀座郵便局通信販売の詳細は別紙 2

■販売業者：販売業者名 日本郵便株式会社

代表者氏名 横山 邦男

住所 〒100-8792 東京都千代田区大手町二丁目3番1号
大手町ブレイスウエストタワー

受付窓口 お客様サービス相談センター

T e l : 0120-23-28-86

受付時間 平日 8:00~21:00/土・日・休日 9:00~21:00

■支払方法：ゆうちょ銀行の「振替払込書」の払込みによってお支払いいただきます。

■申込期限：2019（平成31）年4月8日（月）まで。

なお、申込期限前であっても、販売状況により早期に締め切ることがあります。通信販売のお申込みを早期に締め切る場合は、弊社 Web サイトでお知らせします。

■商品の引渡し時期：2019（平成31）年2月20日（水）までにお申込みの場合は、発行日から順次送付します。

2019（平成31）年2月21日（木）以降にお申込みの場合は、商品到着までに、入金の確認後からおおむね3週間かかる場合があります。

■返品に関する特約：お届けした切手に瑕疵（かし）があった場合は、到着後、上記受付窓口にご連絡ください。なお、切手の瑕疵（かし）以外での返品には応じかねます。

■申込締め切り後のご注文に関する返金：申込締め切り後にご注文をいただいた場合には、商品代金と送料を現金書留郵便物により返金いたします。お申込み時にお支払いいただいた郵便振替手数料につきましては、返金いたしかねますので、ご了承ください。

【お客さまのお問い合わせ先】

お客様サービス相談センター

<電話番号>

フリーコール フォミニハ 八六
0120-23-28-86

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666

（通話料はお客さま負担です。）

<ご案内時間>

平日：8:00~21:00

土・日・休日：9:00~21:00

※おかけ間違いのないようご注意ください。

特殊切手「伝統色シリーズ 第2集」
「郵趣のための押印サービス」

別紙1

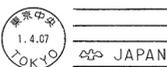
郵趣のための押印サービス

押印には、台紙等に切手を貼付して押印する「記念押印」と、実際に差し出される郵便物に切手を貼付して押印する「引受消印」があります。

押印サービスの実施方法

「郵便窓口」で行うものと郵便により申し込む「郵頼」の二つの方法があり、詳細は次のとおりです。

1 郵便窓口での押印

種類	絵入り（押印機）	絵入り（手押し）	黒活（和文ハト印）	黒活（機械ハト印）	黒活（欧文ハト印）
使用期間	2019（平成31）年 3月6日（水）のみ	2019（平成31）年 3月6日（水）のみ	2019（平成31）年 3月6日（水）のみ		
	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～12:00		
取扱郵便局					
別表1	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	
別表2		 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	
別表3		 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印		 記念押印・引受消印

（注1）「絵入り」とは、絵入りハト印のことです。また、「黒活」とは、和文ハト印、欧文ハト印及び機械ハト印の総称です。

（注2）「引受消印」のうち、欧文ハト印及び機械ハト印については、外国宛てとする郵便物に対するものに限ります。

（注3）押印見本（イメージ画像）の局名表示、年月日は、それぞれの使用局名、使用年月日に読み替えます。

2 郵頼による押印

(1) 郵頼の意匠等

種類		絵入り	黒活
取扱郵便局	押印方法	お申込期限	
		2019（平成31）年2月20日（水）（当日消印有効）	
東京中央郵便局 日本橋郵便局	押印機	 <p>記念押印</p>	 <p>記念押印・引受消印</p>
	手押し	 <p>記念押印・引受消印</p>	 <p>記念押印・引受消印</p>

（注1）「絵入り」とは、絵入りハト印のことです。また、「黒活」とは、和文ハト印、欧文ハト印及び機械ハト印の総称です。

（注2）「引受消印」のうち、機械ハト印については、外国宛てとする郵便物に対するものに限りません。

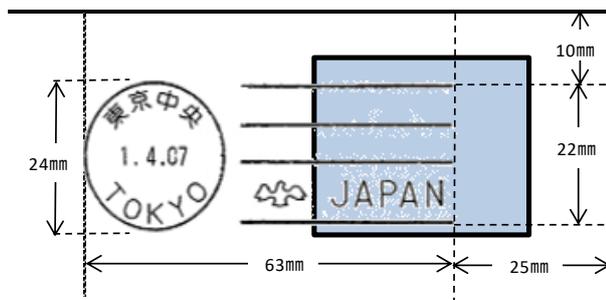
（注3）押印見本（イメージ画像）の局名表示、年月日は、それぞれの使用局名、使用年月日に読み替えます。

(2) お申込み方法

切手の発行ごとに、お申込郵便局を指定させていただきます。所要の郵便切手代金（「普通為替」又は「定額小為替」によること。）を添え、次の要領で「記念押印」、「引受消印」、「手押し」又は「押印機」の各別にお申込みください。シート単位での販売のため、必要となるシート数の代金を添えてお申込みいただく必要がありますので、ご注意ください。

なお、既に発行済みの郵便切手、郵便はがき等を送付し、その郵便切手、郵便はがき等に対しての本件の特殊通信日付印、黒活の郵頼は、受付いたしません。

また、黒活（機械ハト印）による押印において、切手の貼付位置は、印影のかかる位置になるよう指定してください（以下の図参照）。



注：押印位置は封筒等の角から測ったものです。印影が切手に届くように貼付位置を指定してください。

ア 記念押印

郵便切手を貼る位置、郵便切手の意匠（種類）及び押印箇所等を指定した封筒、若しくは台紙又はこれに類するもので、材質が紙であるもの（1枚の大きさが23.5cm×12.0cm以内のもの。ただし、切手シートのまま押印を希望される場合は、22.9cm×16.2cm以上、33.2cm×24.0cm以内のものとしてください。）及び返信用封筒（返送先を明記し、必要な郵便切手を貼り付けたもの）を送付してください。

今回はシール式のため、1シートの重さは3.2gとなります。返信用封筒の郵便料金にご注意ください。

押印機による押印については、押印箇所が光沢紙などのように表面に特殊加工がされていない材質の紙とするようにしてください。

なお、お申込封筒の表面左横には、それぞれ次のとおり朱書きしてください。

(ア) 手押しによる押印(東京中央郵便局のもの)…「伝統色2集・手押し(東京中央局)」
(イ) 押印機による押印(東京中央郵便局のもの)…「伝統色2集・押印機(東京中央局)」
(ウ) 手押しによる押印(日本橋郵便局のもの)…「伝統色2集・手押し(日本橋局)」
(エ) 押印機による押印(日本橋郵便局のもの)…「伝統色2集・押印機(日本橋局)」

イ 引受消印

郵便切手の意匠（種類）を指定の上、宛名を明記した定形郵便物の大きさの封筒又は私製葉書を送付してください。

なお、残りの切手シートは返送しますので、返信用封筒（返送先を明記し、必要な郵便切手を貼り付けたもの）を同封してください。（1シートの重さは3.2gとなります。）

なお、お申込み封筒の表面左横には、それぞれ次のとおり朱書きしてください。

(ア) 東京中央郵便局のもの…「伝統色2集・引受(東京中央局)」
(イ) 日本橋郵便局のもの…「伝統色2集・引受(日本橋局)」

ウ お申込先(郵頼指定局)

取扱郵便局	押印方法	申込先
東京中央郵便局	手押し	〒100-8994 東京都千代田区丸の内2-7-2 東京中央郵便局 「伝統色2集・手押し(東京中央局)」郵頼担当係
	押印機	〒100-8994 東京都千代田区丸の内2-7-2 東京中央郵便局 「伝統色2集・押印機(東京中央局)」郵頼担当係
日本橋郵便局	手押し	【日本橋郵便局名によるもの】 〒100-8799 東京都中央区銀座8-20-26 銀座郵便局気付 日本橋郵便局 「伝統色2集・手押し(日本橋局)」郵頼担当係
	押印機	【日本橋郵便局名によるもの】 〒100-8799 東京都中央区銀座8-20-26 銀座郵便局気付 日本橋郵便局 「伝統色2集・押印機(日本橋局)」郵頼担当係

エ お申込期限

2019（平成31）年2月20日（水）（当日消印有効）

オ ご連絡先の記載

郵頼に関する確認のご連絡をさせていただく場合がございますので、お申込封筒にご連絡先の電話番号を記載してください。

別表1 絵入りハト印(手押し、押印機とも)、和文ハト印及び機械ハト印

地方別	郵便局名
北海道	札幌中央
東北	仙台中央
南関東	横浜中央
東京	東京中央(注1)、日本橋(注2)
信越	長野中央
東海	名古屋中央(注3)
近畿	大阪中央
中国	岡山中央
九州	福岡中央

(注1) 切手発行日の東京中央郵便局における押印は、東京中央郵便局窓口等では行わず京橋郵便局内に東京中央郵便局の記念押印特設会場を開設して実施します(局名表示は「東京中央」です。)

(注2) 日本橋局で使用される絵入りハト印(手押し、押印機とも)の局名表示は「日本橋」です。

(注3) 切手発行日の名古屋中央郵便局における押印は、名古屋中央郵便局窓口等では行わず名古屋柳橋郵便局隣接の会議施設において名古屋中央郵便局の記念押印特設会場を開設して実施します。

別表2 絵入りハト印(手押し)、和文ハト印及び機械ハト印

地方別	郵便局名
信越	新潟中央
北陸	金沢中央
東海	岐阜中央
近畿	京都中央及び神戸中央
中国	広島中央
四国	松山中央
九州	鹿児島中央
沖縄	那覇中央

別表3 絵入りハト印(手押し)、和文ハト印及び欧文ハト印

地方別	郵便局名
北海道	旭川中央、函館中央及び釧路中央
東北	青森中央、盛岡中央、秋田中央、山形中央及び福島中央
関東	水戸中央、宇都宮中央、前橋中央、さいたま中央及び千葉中央
南関東	甲府中央
東京	神田、京橋、芝、上野、渋谷及び新宿
北陸	富山中央及び福井中央
東海	静岡中央及び津中央
近畿	大津中央、大阪東、奈良中央及び和歌山中央
中国	鳥取中央、松江中央、広島東、福山及び山口中央
四国	徳島中央、高松中央及び高知中央
九州	北九州中央、長崎中央、佐賀中央、大分中央、熊本中央及び宮崎中央

通信販売の実施

種 類	申込略称	申込限度	申込期限
伝統色シリーズ 第2集 (62円)	伝統色2 62	シート単位で 20シートまで	2019 (平成31) 年4月8 日 (月)

種 類	申込略称	申込限度	申込期限
伝統色シリーズ 第2集 (82円)	伝統色2 82	シート単位 で 20シートま で	2019 (平成31) 年4月8 日 (月)

種 類	申込略称	申込限度	申込期限
伝統色シリーズ 第2集 62円・82円 セット	伝統色2セット	10セットま で	2019 (平成31) 年4月8 日 (月)

* 伝統色シリーズ第2集 62円・82円セットは、「伝統色シリーズ第2集」62円、82円、各1シートのセットです。

申込数量別送金額は下表のとおりです。

申込数量 (シート)	切手代金 (円)	送 料 (円)	合 計 (円)
1	620	430	1,050
2	1,240	430	1,670
3	1,860	430	2,290
4	2,480	430	2,910
5	3,100	450	3,550
6	3,720	450	4,170
7	4,340	450	4,790
8	4,960	450	5,410
9	5,580	450	6,030
10	6,200	450	6,650
11	6,820	450	7,270
12	7,440	450	7,890
13	8,060	450	8,510
14	8,680	450	9,130
15	9,300	450	9,750
16	9,920	450	10,370
17	10,540	450	10,990
18	11,160	450	11,610
19	11,780	450	12,230
20	12,400	515	12,915

申込数量別送金額は下表のとおりです。

申込数量 (シート)	切手代金 (円)	送 料 (円)	合 計 (円)
1	820	430	1,250
2	1,640	430	2,070
3	2,460	430	2,890
4	3,280	430	3,710
5	4,100	450	4,550
6	4,920	450	5,370
7	5,740	450	6,190
8	6,560	450	7,010
9	7,380	450	7,830
10	8,200	450	8,650
11	9,020	450	9,470
12	9,840	450	10,290
13	10,660	450	11,110
14	11,480	450	11,930
15	12,300	450	12,750
16	13,120	450	13,570
17	13,940	450	14,390
18	14,760	450	15,210
19	15,580	450	16,030
20	16,400	515	16,915

申込数量別送金額は下表のとおりです。

申込数量 (セット)	切手代金 (円)	送 料 (円)	合 計 (円)
1	1,440	430	1,870
2	2,880	430	3,310
3	4,320	450	4,770
4	5,760	450	6,210
5	7,200	450	7,650
6	8,640	450	9,090
7	10,080	450	10,530
8	11,520	450	11,970
9	12,960	450	13,410
10	14,400	515	14,915

〈通信販売振込先〉

口座番号:00140-3-95471 / 加入者名:一般通販係

※ 申込用紙には、住所・氏名・電話番号・お申し込み頂く切手等の名称(申込略称)・注文数・送金額(切手等代金+郵送料)を明記ください。